



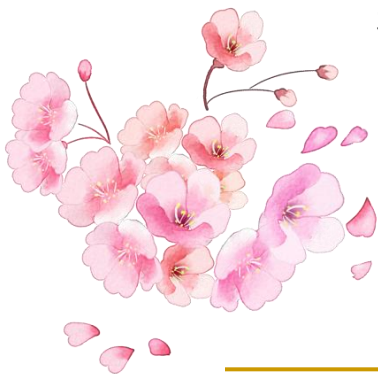
いごタイム

Vol.94 平成30年4月1日発行

やわらかな春風を頬に感じ、心華やぐ頃となりました。

二十四節気に「清明」というのがあります。清明とは万物が清らかで生き生きとした様子を表しています。花が咲き、蝶が舞い、空は青く澄み渡り、爽やかな風が吹くころです。

暖かくなってくる4月頃から、ツバメが姿を見せ始めます。ツバメは「幸せを呼ぶ鳥」とも言われており、家の軒下や玄関に巣を作ると幸せになれるというジンクスもあります。ツバメは遠い南の国から子育てをするために日本に帰ってきます。迷わず日本に帰るための目印は太陽なのだそうです。スズメと同じくらいの小さな体で一生懸命空を飛んで来るのですね。



春は、曇り空を表現する言葉もたくさんあります。桜が咲いている時期の薄く曇った空は「花曇り」。その他にも「鳥曇り」という言葉もあります。気分が晴れない曇り空でも、「花」や「鳥」という言葉が入っているだけでなんだか春らしく感じますね。

動物ふれあい訪問活動



東部保健所のご協力のもと行いました。たくさんの犬や猫と触れ合い、とても楽しそうに過ごされていました。



ひな祭り

ゼリー、フルーチェ、生クリーム、いちごを使ってデザート作りをしました。玄関にはお雛様も飾りました。



ホワイトデー

「ホワイトデー」の名に因み白いお菓子を集めてカフェを行いました。中でもやはりわたあめは好評でした。

ビューティーセミナー

職員によるビューティーセミナーを行いました。皆様嬉しそうにお化粧をされていました。



餃子作り

午前に野菜を切って包み、午後に焼いて食べました。味もよく美味しかったです。

お花見散歩

夜桜

施設近所やいちごプラザへ行き桜や梅を楽しみました。夜には三嶋大社へ夜桜を見に行きました。4月にもまだまだ行きます。



4月のレクリエーション

お花見・夜桜見学
いちご狩り
フリの解体ショー
炊き出し

3月の特別食



ひなまつり
散らし寿司
いこみ高野
潮汁
三色ゼリー

中旬頃の季節の言葉に「虹始見(にじはじめてあらわる)」という言葉があります。春が深くなるにつれ、空気が潤ってくるためこの時期からきれいな虹を見ることが出来ます。虹が虫偏なのは、空に掛かる虹を大きな蛇に見立てたためと言われています。